

ねりま 地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.111

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



今月の紹介団体 ****



2面

NPO法人voluntas(ボランタス)

青山 士紋(あおやま しもん) さん



3面

どんぐりの家

新井 直江(あらい なおえ) さん



練馬つながるフェスタ in 大泉 を開催します!!



8月1日(土) 13時～15時
練馬区立勤労福祉会館
集会室・会議室等(東大泉5-40-36)

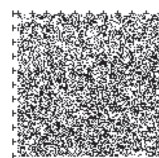
「練馬つながるフェスタ(つなフェス)」は、町会・自治会、NPOやボランティア団体など地域で活動している皆様の取り組みを「見て! 聞いて! 知って!」たくさんの仲間と“つながる”ことができるイベントです。練馬つながるフェスタ in 大泉では、ワークショップ・物品販売などを行いますので、ぜひ、会場へお越しください。

詳しい内容は練馬区公式ホームページをご覧ください。

詳細はこちら→



専用アプリのUni-Voiceを使用して右のコードを読み取ると記事の情報を音声で読み上げます。



音声コード

若い力を地域とつなげる

NPO法人voluntas(ボランティア)



右から代表の青山 士紋さん、副代表の小西 悠太朗さん、メンバーの芳賀 創太さん

NPO法人voluntas(ボランティア)は、2024年10月に設立されたボランティア団体です。12人の学生が運営しており、ボランティアをしたい中高生と、若い力を必要とする地域団体をデジタルプラットフォームでつないでいます。

きっかけは、当時高校生だった代表の青山さんと副代表の小西さんが地域の祭りのボランティアに参加したことでした。「もっと若い力が欲しい」という現場の希望があるにもかかわらず、募

集情報の多くが掲示板などアナログだったため、情報が届いていないことに気づきました。

「そこで、中高生がアクセスしやすいよう、WEBで情報を提供しようと思い立ちました」と青山さんは振り返ります。

地域団体に安心して利用してもらうために、東京都の相談窓口で助言を受けながら、約1年かけて法人格を取得しました。これまで約30団体のボランティア情報を掲載し、延べ200人以上の応募・参加がありました。現在はこども食堂や学習支援などのボランティアが大半ですが、

今後は学生の強みを活かせる語学系やスポーツ系も増やしていきたいとのことです。

さらに、地域のイベントで中高生を集めて、焼きそばを販売する屋台を出すなど、主体的に地域活動に参加する



メンバーや運営を手伝う高校生が集まり、運営体制や今後の方針を話し合う会議も行われます

ための独自の活動も展開中です。

「僕たちには、1,200食の焼きそばを作るノウハウがあります。

ぜひ、お祭りに呼んでください!」と青山さん。

また、令和8年度の「ねりま協働ラボ事業」に採択され、12月には中高生と地域団体の交流イベントを計画しています。より多く

の中高生に参加してもらうために、区内の中学・高校との連携を進めています。

「今の若い世代は自己肯定感が低いと言われることがありますが、対等な立場で協力し合い、直接『ありがとう』と感謝されるボランティアの経験は大きな自信になります」と青山さん。小西さんも「海外のようにボランティアを身近なものに。ちょっとしたことでも助け合える社会をつくりたいです」と話してくれました。

voluntasでは、WEBサイトへの情報掲載を希望する地域団体や、交流イベントへの参加・協力団体を募集しています。興味のある方は連絡してみたいかがでしょうか。

■ NPO法人voluntas(ボランティア)

代表：青山 士紋

メール：voluntas@

voluntas4all.org



地域のお祭りで焼きそばブースを任されたときの様子。機材一式を団体で所有しています

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■公益財団法人 洲崎福祉財団「一般助成」

【助成対象】

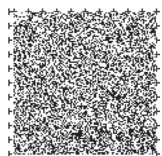
- ・障害児(者)の自立と福祉向上を目的とした各種活動
- ・障害児(者)に対する自助・自立の支援事業

【助成金額】1件あたりの上限額：福祉車両 400万円／一般車両 250万円／施設工事 300万円／物品購入・その他 200万円

【応募期限】2026年8月15日

【関連URL】<https://swf.or.jp/support1>

【問い合わせ】公益財団法人 洲崎福祉財団事務局 〒103-0022 中央区日本橋室町3-2-1 日本橋室町三井タワー15階
TEL：03-6870-2019(平日9時30分～16時)



音声コード

■社会福祉法人 松の花基金「助成金」

【助成対象】

知的障害児(者)の福祉向上を目的とする事業・調査研究

【助成金額】1法人あたりの上限額：100万円

【応募期限】2026年8月31日

【関連URL】<https://www.matsunohana.jp/application>

【問い合わせ】社会福祉法人 松の花基金

〒103-0004 中央区東日本橋1-7-2 長坂ビル

TEL：03-5848-3645 FAX：03-3861-8529

子どもたちが「ただいま」と言える居場所

どんぐりの家



新井 直江さん(右端)と
スタッフの皆さん

土支田にある一軒家「どんぐりの家」は、誰もが気軽に立ち寄り、ほっとひと息つける地域のコミュニティ拠点です。この家は、地域の方からの練馬区社会福祉協議会への遺贈をきっかけに、地域住民と社会福祉協議会が活用方法を話し合い、2015年に活動をスタートしました。以来、多世代が交流できる場として、温かい食事を囲む「こども食堂」や、小・中・高校生を対象とした

学習支援など、地域に寄り添ったさまざまな取り組みを続けており、現在も練馬区社会福祉協議会が運営を応援しています。

現在は、第1土曜日に「こども食堂」、毎週水曜日に「ふれあいサロン」と学習支援、第3水曜日は子どもも大人も利用できる「おとな食堂」を開催しています。

「忙しい毎日の中でも、こども食堂のメニューを考える時間が楽しみの1つです」と話すのは、民生委員であり、料理教室の講師としても働くスタッフの新井さんです。料理は全て手作り。国産の材料にこだわり、農家さんが提供してくださる旬の野菜をたっぷり使用しています。また、ひな祭りやハロウィン、クリスマスなどの行事メニューを取り入れたり、子どもたちが楽しんで食事をするための工夫もしています。

利用者から「おいしい」



学習支援に通う子どもたちにも食事を提供。栄養バランスも考えて作られています



「いつも楽しみにしている」とう

れしい感想がたくさん届くので、メニューの思案にも力が入ると

言います。「ここは子どもたちが安心して過ごせる居場所です。孫のように思っています」と新井さん。こう

したスタッフの温かなまなざしがこの場所を支えており、「学校には行けなくても、どんぐりの家には来られる」という子どももいるそうです。

毎年11月には、「どんぐりの家まつり」を開催。軽食販売やバザー、子ども向けのゲームコーナーがあり、地域で親しまれる人気イベントとなっています。

今後は、次の世代のスタッフの育成にも力を入れていきたいとのこと。ボランティアは常時募集しているそうなので、関心を持たれた方はぜひ問い合わせてみてください。

■どんぐりの家

代表：川之辺 利江
住所：練馬区土支田 2-22-15
TEL：080-7713-8736
メール：dongurino.ie2015@gmail.com



地域への周知を目的に始めた「どんぐりの家まつり」には、例年100~200人もの人が訪れます

■公益財団法人 公益推進協会「Fusan基金」

【助成対象】① 小児がんの子どもたちの療養環境の充実や日常生活の質の向上を目的とした事業 ② 小児がんの子どもたちの学習支援・社会参加・復学等を支援する事業 ③ 小児がんの子どもたちの家族(主に両親)の心理的・身体的負担の軽減を目的とした事業 ④ 小児がんに関する情報提供・相談支援を通じて患者・家族の孤立を防ぐ事業 ⑤ 上記の目的を達成しようとするその他の事業

【助成金額】1件あたりの上限額：50万円

【応募期限】2026年8月20日

【関連URL】https://kosuikyo.com/wp-content/themes/standard_black_cmspro/img/Fusan2026_youkou_2.pdf

【問い合わせ】公益財団法人 公益推進協会 Fusan基金担当
〒162-0826 新宿区市谷船河原町9-3 公益ビル

E-mail: info@kosuikyo.com

※件名を「【問合せ】Fusan基金_団体名」とする

■公益財団法人 正力厚生会「がん患者団体助成」

【助成対象】国内で活動するがん患者会、がん患者やその家族を支援する団体が取り組む、相談窓口の開設や小冊子の発行、シンポジウムの開催、インターネットによる情報発信などの企画運営

【助成金額】1件あたりの上限額：50万円

【応募期限】2026年10月16日

【関連URL】<https://shourikikouseikai.or.jp/works/kanja/doc.html>

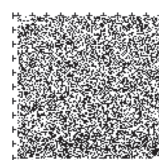
【問い合わせ】公益財団法人 正力厚生会 事務局

〒100-8055 千代田区大手町1-7-1

読売新聞ビル29階 TEL: 03-3216-7122

FAX: 03-3216-8676

E-mail: skouseikai@yomiuri.com



まちでつながる、食でひろがる。「食のほっとサロン」

食のほっとサロンは、65歳以上の方が住み慣れた地域でいつでも安心して自立した生活を送れるよう支援する介護保険の通所型サービスです。NPOなどの地域団体が運営しており、会食を中心にフレイル予防、食に関するミニ講座などを通して、地域での交流づくりを促しています。会食の準備や運営補助などを行うボランティアを募集している団体もあります。地域のつながりを深めながら、食のほっとサロンに参加してみませんか。



【問い合わせ】

高齢施策担当部高齢社会対策課介護予防係
TEL：03-5984-2094

詳細は
こちら→



「税理士による会計・税務相談」を活用してみませんか？

練馬区立区民協働交流センターでは、練馬区で活動するNPO等の地域活動団体を対象に、税理士による会計・税務相談を毎月実施しています（事前予約制）。

団体の会計・税務について相談したい方はぜひご利用ください。

（相談例：団体の確定申告について、助成金申請に必要な会計書類について等）

【実施日時】 毎月第3火曜日 13時～16時（1団体あたり50分間）

※事前予約制です。申し込み多数の場合は先着順とします。

※第3火曜日が祝日等の場合は、翌日以降に実施します。

【担当税理士】 船木 雅子 氏（東京税理士会練馬西支部所属）

【予約方法】 実施日の8日前までに、窓口・電話・メール・FAX等にて



【問い合わせ・申し込み先】 練馬区立区民協働交流センター TEL：03-6757-2025

FAX：03-6757-2026 E-mail：KYODOSUISHIN@city.nerima.tokyo.jp

練馬区立区民協働交流センター（つながる窓口）

区民協働交流センター（つながる窓口）では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

練馬 1-17-1 ココネリ3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時～22時（12/29～1/3は休業）
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること
専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。



facebook



<https://www.facebook.com/Nerimakkyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



X(旧twitter)



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター エックス 検索

ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中
<http://www.nerima-kyodo.com/>



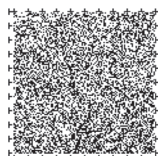
練馬区立区民協働交流センター

検索

★ 音声でお読みいただけます

「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。

NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL：03-3577-5666



音声コード